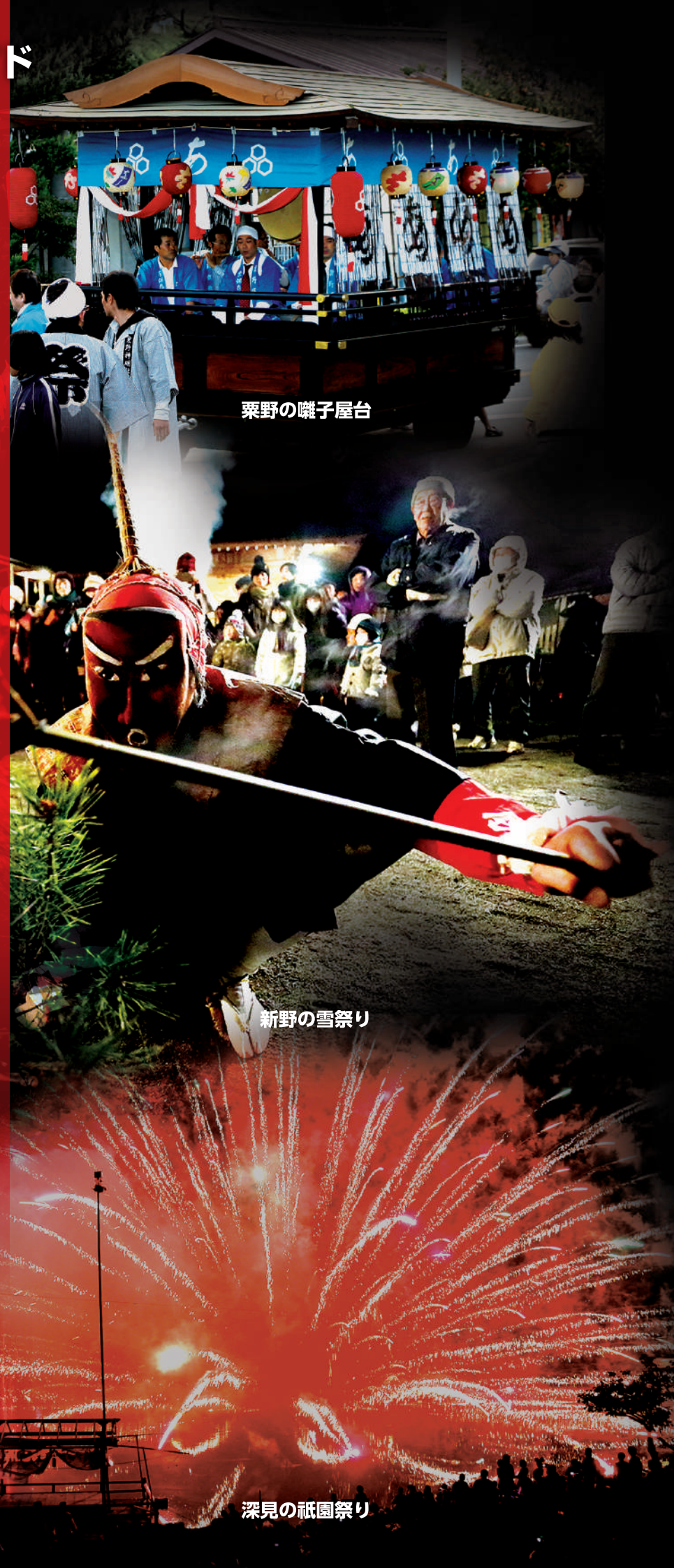


あなん

祭りを楽しむ、
田舎を楽しむ。



栗野の囃子屋台

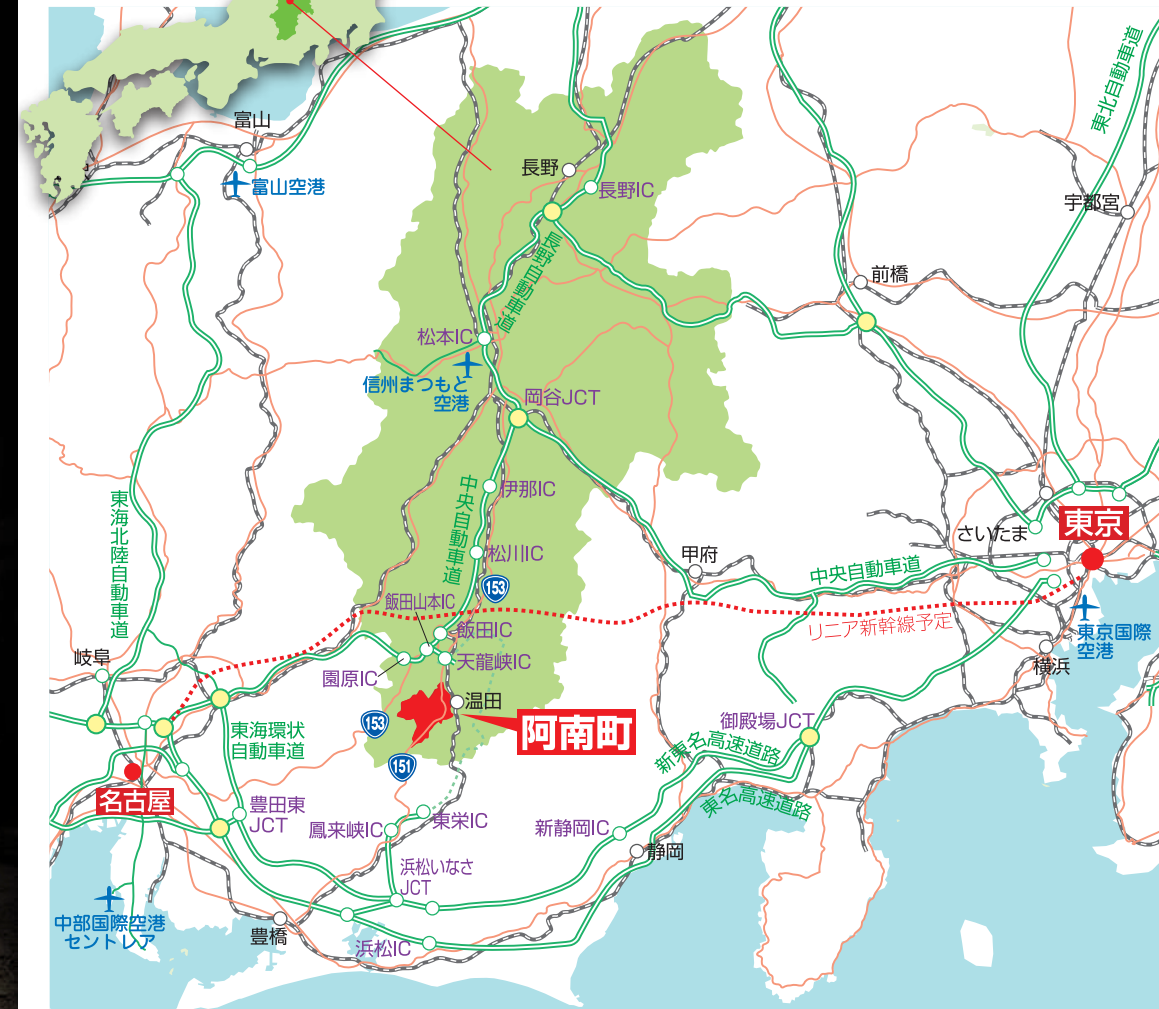
新野の雪祭り

深見の祇園祭り

新野の盆踊り

和合の念仏踊り

広域のアクセス



阿南町へのアクセス

自動車

東京	中央道	約200分	天龍峡IC	R151	約20分
名古屋	中央道	約80分			
豊橋	R151	約120分			
浜松	三遠南信自動車道	約60分	東栄IC	R151	約60分

JR

東京	中央線	岡谷	飯田線	温田駅	車で約5分
名古屋	東海道線	豊橋	飯田線		

※特急列車の停車駅です

阿南町

〔発行〕 阿南町役場 振興課
長野県下伊那郡阿南町東條58-1 TEL 0260-22-4055
<http://www.town.anan.nagano.jp/>



『あなん』は、四つの調和から…

和合

自然に囲まれた山村の原風景

新野

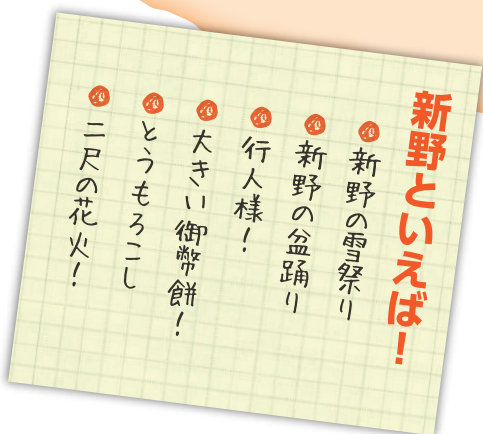
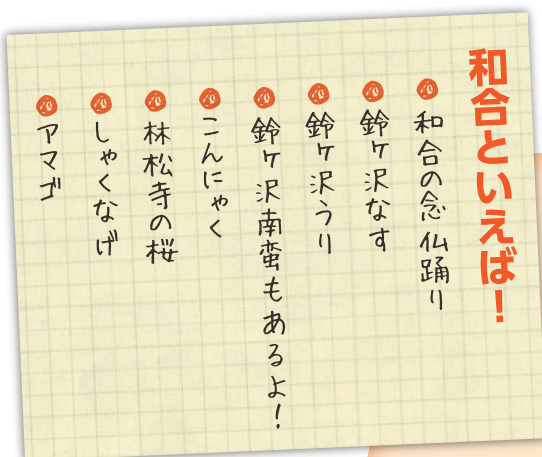
神仏を崇める千石平

深い山並みに抱かれた和合地区は、阿南町西部の山間に位置しています。

和知野川と売木川に沿って開かれた道を進んで行くと、小さな集落が幾つも見えてきます。現在は人口の減少と高齢化が進んでいますが、豊かな自然を活かしたこんにやくやしいたけなどの和合ならではの農産物の栽培や、清冽な水を利用したあまごの養殖が行われています。

また近年では、信州の伝統野菜に認定された「鈴ヶ沢なす」「鈴ヶ沢うり」「鈴ヶ沢南蛮」など、和合地区内で大切に栽培されてきた野菜が注目されています。

和合地区の魅力は何と言っても、人々の生活が自然の中にとけ込んでいることです。この地区には山村の原風景がすべてあると言ってもよいでしょう。緑の山に抱かれた素朴な山里。棚田に豊かに実る稲穂。谷あいを流れる清流。その素朴な生活の中で伝えられてきた幾つもの民俗芸能。せわしい日々を追われ、ふと心の安らぎを求めたとき、この山里は訪れた者を温かく迎えてくれるでしょう。

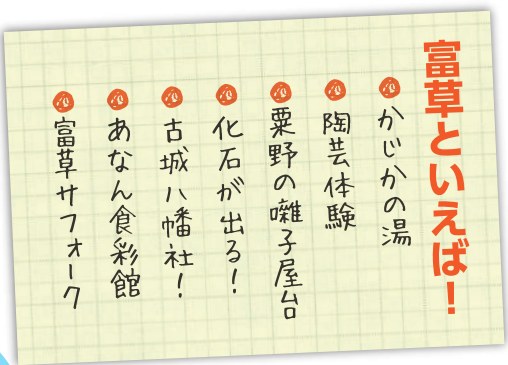


新野地区は、阿南町の南端に位置し、愛知県との県境にあります。標高約800メートルにあるこの地区は、真夏でも清涼な風が吹き流れるところです。千石平と呼ばれた新野は現在でも米どころとして、のどかな農村風景をとどめ、見る者の気持ちを和らげてくれます。

古くから開けたこの地区は、遠州街道を始めとする交通の要衝でもありました。多くの文化が新野を経由して下伊那各地に分散していきました。

また、新野の雪祭りや盆踊りなどの伝統芸能が昔のまま残されていることから全国的に有名で、人々は現在でも神仏を崇めながら生活をしています。

つづら折りに峠を登りきって眼前に広がる千石平。新野の風景は、今もなお、かつての旅人の気持ちにさせてくれるでしょう。

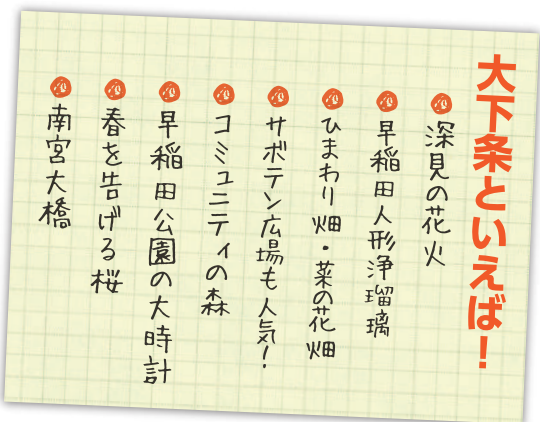


富草地区は、阿南町北部に位置し、南北に縦断する形で国道151号が通っています。肥沃な台地に恵まれ、古くから水稻を中心とした農業が営まれていました。

この地区は、数千年前には海の底であったことを示す砂泥の層や断層が広く分布しており「富草層」と呼ばれています。一帯からは多くの化石が採集され、様々な調査・研究活動がなされてきました。これらの結果は、阿南町化石館で見ることができます。

また、国の重要文化財に指定されている「古城八幡社」は、内部に八幡社本殿と摂社諏訪社本殿の二つが祀られている珍しい神社です。

さらに南下すると門原川沿いに、「ゆうゆ〜らんど阿南」が見えてきます。ここには阿南温泉かじかの湯をはじめ、陶芸体験館、化石展示館、コテージ風の宿泊施設かじか荘、キャンプ場などが整備されており、自然を求める多くの人々で賑わっています。



大下条地区は、阿南町の中心に位置しており、道路交通網の発達により泰阜村や天龍村への玄関口となっています。天竜川の河岸段丘に沿って集落が発達し、学術的にも珍しい深見の池も、この段丘に静かに水をたたえています。湖上花火を見ることができる「深見の祇園祭り」では、多くの観客が池の周辺を囲みます。

富草から国道を南下すると、町役場を左下に臨んで正面に早稲田公園の大時計が見えてきます。ここが町の文教施設の中核「コミュニティの森」です。

町民会館、文化会館のほか、グラウンド・体育館・プールなどのスポーツ施設、西尾實記念館などの文化施設が整備されており、多くの人々に利用されています。

また、地区には県立阿南病院や阿南高校があり、下伊那南部地域の中核としての役割を担っています。

富草

古代ロマンと癒やしの里

大下条

町の中心あなんの要！

花

あなん

ひまわり畑は、野良舞夏ひまわり倶楽部が油の採油のために栽培しているもので、阿南町の観光名所として人気のスポットとなっています。春にはひまわりの肥料用として栽培する菜の花畑も楽しめます。

平石農場 ⑩F-4
見頃／菜の花：4月下旬～5月上旬
ひまわり：8月中旬
☎0260-22-4055



サボテンを楽しむ

寒暖の差がある南信州は、サボテンと多肉植物の栽培に向いています。平石サボテン広場は地元の有志の皆さんにより運営されています。年間通してお楽しみ頂けます。



平石サボテン広場 ⑩F-4
☎0260-22-4055

むらさき香る

遊休農地約20アールを利用して、クラインガルテン新野高原OGのグループが運営するラベンダー園。2種類の品種を植えているため、長く楽しめます。摘取りもできます。



ドリーム新野ラベンダー園 ⑩C-8
見頃／6月下旬～9月下旬
☎0260-24-2001

春から夏にかけ、爽やかな香りの美しい花が畑いっぱいに咲きます。

摘み取ったラベンダーは、ドライフラワーにしても。

見守られて咲く花

高原植物として知られるニッコウキスゲが自生しているのは、新野地区の阿南第二中学校の学有林。地元住民と中学生が保護活動をし、見守っています。同じ敷地内で、ニッコウキスゲに続いてササユリ、春先にはザゼンソウと、貴重な野草が見られます。



国道151号沿いで、車窓から見ることが出来ます。

紅樹山 ⑩C-7
見頃／6月上旬
☎0260-24-2001
(新野出張所)

知

あなん

阿南の歴史を知ろう

阿南町一帯は、新第三紀中新世(今からおよそ1,800万年前)の海底に堆積した地層が分布しており、富草層群とよばれています。特に阿南町富草地区は化石の産出地として古くから有名です。



阿南町化石展示館 ③E-4
営業時間／10:00～16:00
定休日／水曜日(祝日の場合はその翌日)
☎0260-22-2270(教育委員会)

古きを知る

農村文化伝承センターでは、町内の民俗芸能を写真展示や資料・人形などで紹介しています。祭り当日の様子などを大型ビデオ設備で鑑賞することもできます。また、企画展なども定期的に開催しており、町民の発表の場としても活用されています。

農村文化伝承センター併設の歴史民俗資料館では、昔の山村の暮らしが再現されています。既設の土蔵を利用して作られた館内は、農耕・山仕事・民家の様子などがテーマごとに展示され、当時の生活を雰囲気ある蔵の中でじっくり知ることができます。



農村文化伝承センター・歴史民俗資料館 ②C-8
営業時間／9:00～17:00 ※平日 要予約
定休日／月曜日・年末年始(祝日の場合はその翌日)
☎0260-22-2270

国語教育の大家

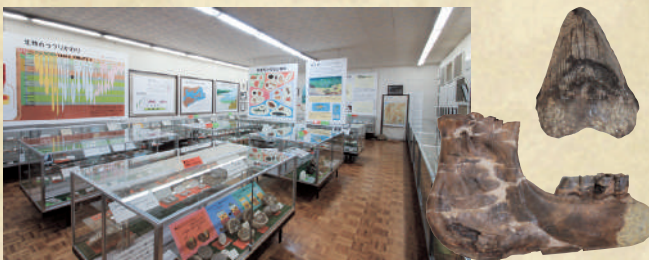


西尾實は、国文学の研究に励み、各地の中等学校や大学で教鞭をとる傍ら、全国をまわり国語教育の指導にも携わりました。後年は、国立国語研究所の初代所長に就き、わが国の国語教育の重鎮として数多くの業績を残しています。

西尾實記念館では、著書・蔵書・遺品などを展示しています。

西尾實記念館 ②E-5
営業時間／9:00～17:00 ※要予約
定休日／月曜日・年末年始
☎0260-22-2270(教育委員会)

阿南町化石館



古代ザメの歯や古代サイの顎など、学術上貴重なものをはじめ、約130種類の化石を展示しています。



阿南町化石館 ②E-3
営業時間／9:00～17:00 ※平日 要予約
定休日／月曜日・水曜日(祝日は営業)
☎0260-22-2270(教育委員会)

癒

あなん

緑に囲まれた露天風呂



大浴場や眺めのよい露天風呂等



日帰り温泉が楽しめます

大浴場をはじめ、サウナ、露天風呂、源泉浴、半身浴を楽しむことができます。泉質はアルカリ単純泉で、リウマチ、神経痛、筋肉痛等に効果があります。

敷地内には和食処の「かじか亭」や陶芸体験施設、コテージ・キャンプ場等があり、人気のレジャー施設です。

阿南温泉 かじかの湯 ③E-4
営業時間／10:00～21:00(最終受付 20:30)
定休日／水曜日(祝日は営業)
☎0260-22-2000

愉

あなん

作る喜び、陶芸体験。

自分だけのオリジナル

「かじかの湯」に併設された陶芸体験館では、ロクロ・手びねり・陶器染付・磁器色絵付が楽しめます。他にはとんぼ玉作り、透明ジェルを使っのキャンドル作りやグラスファイバーアートなどガラス加工の体験もできます。県内最大級の設備と専門スタッフの指導で初めての方も安心して体験を楽しめます。



阿南町陶芸体験館 ③E-4
営業時間／9:00～17:00(受付終了16:00)
定休日／水曜日(祝日は営業)
☎0260-22-3300

遊

あなん

自然の中に遊ぶ！

思いのままに、おもいっきり楽しんでな！

二瀬キャンプ場は山あいの清流沿いにあり、ぐるりと自然に包まれています。自慢はきれいな和知野川！ゆるやかな流れに身をまかせたり、岩肌から飛び込んだりと思う存分川遊びが楽しめます。天然のヤマメなどの川魚を釣るのもまた良し！バンガロー・テントサイトともに設備も充実しているので、大人から子どもまで、快適に楽しめます。

池の島キャンプ場は、豊かな自然と清流で大人も子どもも川遊びが楽しめるキャンプ場として、二瀬キャンプ場とともに人気があります。

二瀬キャンプ場 ②E-6
開設期間／4月第3土曜日～11月第4日曜日
施設／バンガロー、テントサイト
バンガローのみインターネットによる予約
☎0260-22-4055(阿南町役場振興課)
※ご予約は「なっぷ」オンラインをご利用ください

池の島キャンプ場 ③E-6
開設期間／4月第3土曜日～11月第4日曜日
施設／バンガロー、テントサイト
バンガローのみインターネットによる予約
☎0260-22-4055(阿南町役場振興課)
※ご予約は「なっぷ」オンラインをご利用ください



“あなん”で自然を満喫！自然の中に溶け込んで、キャンプを楽しむ！



ミニオートキャンプ場 むくの里 ②B-3
開設期間／通年(要予約)
施設／テントサイト(東屋、シャワー、トイレ完備)
☎0260-22-2000(かじかの湯)



コテージかじか荘・キャンプ場 ③E-4
開設期間／通年(キャンプ場12月中旬～2月末まで閉鎖)
施設／コテージ、テントサイト
☎0260-22-2000(かじかの湯)

コテージかじか荘・キャンプ場は、門原川沿いで川遊びや自然散策が楽しめます。「かじかの湯」に併設しているので、心身ともにリフレッシュできます。

ミニオートキャンプ場むくの里ではすぐ横に流れる和合川で楽しむことができます。小さな子どもから大人まで遊べる深さがあり、ヤマメ・イワナなどもたくさんいます。